

平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成23年11月11日

上場会社名 株式会社リミックスポイント 上場取引所 東  
 コード番号 3825 URL http://www.remixpoint.co.jp  
 代表者（役職名）代表取締役社長（氏名）高田 真吾  
 問合せ先責任者（役職名）管理本部長（氏名）足立 啓治 (TEL) 03(6206)2220  
 四半期報告書提出予定日 平成23年11月14日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 平成24年3月期第2四半期の業績（平成23年4月1日～平成23年9月30日）

（1）経営成績（累計）

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	96	—	△39	—	△3	—	24	—
23年3月期第2四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	501 28	492 63
23年3月期第2四半期	—	—

（注）平成23年3月期第2四半期につきましては、四半期連結財務諸表を作成していたため、記載しておりません。また、前年同四半期増減率についても記載しておりません。

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第2四半期	276	69	25.1
23年3月期	336	45	13.4

（参考）自己資本 24年3月期第2四半期 69百万円 23年3月期 45百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0 00	—	0 00	0 00
24年3月期	—	0 00	—	—	—
24年3月期（予想）	—	—	—	0 00	0 00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の業績予想（平成23年4月1日～平成24年3月31日）

（%表示は、通期は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	287	—	△38	—	△22	—	4	—	99 33

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

#### 4. その他

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

24年3月期2Q	48,191株	23年3月期	48,191株
24年3月期2Q	120株	23年3月期	120株
24年3月期2Q	48,071株	23年3月期2Q	24,710株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

#### ※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- ・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しています。

#### ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P2「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。
- ・当社は、平成23年11月24日（木）に機関投資家・アナリスト向け説明会を開催する予定です。この説明会で配布した資料については、説明会開催後速やかに東京証券取引所ホームページ（東証上場会社情報サービス）に掲載いたします。
- ・当社は、平成23年9月1日付けで、当社連結子会社でありました、株式会社ディーシースクエアを吸収合併いたしました。これにより、平成24年3月期第2四半期から単独決算となっております。
- ・当第2四半期累計期間から、四半期財務諸表を作成しておりますので、四半期損益計算書、四半期キャッシュフロー計算書の前第2四半期累計期間については記載しておりません。  
なお、四半期連結損益計算書及び四半期連結キャッシュ・フロー計算書を補足情報（P9～P10）に記載しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(その他)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
4. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(6) 重要な後発事象	8
5. 補足情報	9
(1) 四半期連結損益計算書	9
(2) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する定性的情報

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災後の落ち込みから経済活動の正常化に向けた動きが見える中、欧州の金融不安に加え、深刻な欧米経済の落ち込みによる円高の影響等により、依然として厳しい状況が続いております。

このような状況のもと、当第2四半期累計期間において当社は、平成23年9月1日付けで連結子会社である株式会社ディーシースクエアを吸収合併し、経営資源の集約とコスト削減に注力してまいりました。また、主力製品の販売拡充に向けたアライアンスパートナーとの共同によるバージョンアップ開発や、製品のOEM供給に向けたカスタマイズ開発の強化に努めてまいりました。

その結果、当第2四半期累計期間の業績は、売上高は96百万円、営業損失39百万円、経常損失3百万円、四半期純利益24百万円となりました。

なお、前年同四半期は四半期連結財務諸表を作成しており、四半期財務諸表を作成していないため、前年同四半期との対比は行っておりません。

また、当社は、ソフトウェア開発関連事業のみであるため、セグメントごとの記載はしておりません。

### (2) 財政状態に関する定性的情報

当第2四半期会計期間末における資産合計は、276百万円となり、前事業年度末（336百万円）に比べ60百万円減少となりました。その主な要因は、現金及び預金54百万円、未収入金41百万円の減少があったこと等によるものです。

負債合計は206百万円となり、前事業年度末（291百万円）に比べ84百万円減少となりました。その主な原因は、社債61百万円、未払金16百万円、前受金8百万円の減少があったこと等によるものです。

なお純資産は、69百万円となり、前事業年度末（45百万円）に比べ、23百万円の増加となりました。その主な要因は、株式会社ディーシースクエアとの合併による29百万円の特別利益の計上等により、利益剰余金24百万円の増加があったことによるものです。

### (3) 業績予想に関する定性的情報

平成23年8月12日に開示いたしました当期業績予想を修正いたしました。

通期業績の詳細については、本日公表いたしました、「連結子会社の吸収合併による非連結決算への移行及び業績予想に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. サマリー情報(その他)に関する事項

### (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

## 3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

当社は、当第2四半期累計期間において、四半期純利益が計上されたものの、継続的かつ安定的な利益計上に不確実性が認められることから、継続企業の前提に関する重要な疑義が生じております。

当該状況を解消すべく、今後における業績維持および収益確保に向け、アライアンスパートナーとの共同による主力製品のバージョンアップ開発とOEM供給に向けたカスタマイズ開発に努めてまいります。

また、昨今において注目が高まる「タブレット端末 (iPad/Android) のビジネス利用・活用」に関する動向調査・分析を充実させると共に、同分野に向けた新製品開発プロジェクトの促進を図ります。さらに、より一層の経営合理化策を進め、経営資源の集約とコスト削減の継続的な実現に取り組んでまいります。

4. 四半期財務諸表  
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成23年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	214,398	160,197
売掛金	16,934	10,848
製品	15,747	13,871
前払費用	8,626	11,224
未収入金	60,053	18,577
立替金	2,693	4,252
短期貸付金	57,650	74,650
その他	5,456	2,893
貸倒引当金	△92,349	△69,695
流動資産合計	289,210	226,819
固定資産		
有形固定資産	8,288	11,186
無形固定資産	23,686	28,125
投資その他の資産		
投資有価証券	1,279	1,147
関係会社株式	0	—
長期前払費用	4,469	2,420
敷金及び保証金	9,536	6,307
固定化営業債権	25,580	23,658
その他	—	2,032
貸倒引当金	△25,083	△25,690
投資その他の資産合計	15,781	9,875
固定資産合計	47,756	49,188
資産合計	336,967	276,007
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	3,819	6,388
1年内償還予定の社債	129,600	126,400
未払金	25,563	9,177
未払費用	14,935	15,819
未払法人税等	3,426	3,173
未払消費税等	—	3,600
前受金	18,861	10,465
預り金	6,028	4,676
その他	1,308	1,379
流動負債合計	203,543	181,079
固定負債		
社債	81,600	20,000

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成23年9月30日)
リース債務	5,098	4,391
その他	1,414	1,261
固定負債合計	88,113	25,652
負債合計	291,657	206,732
純資産の部		
株主資本		
資本金	934,663	934,663
資本剰余金	854,663	854,663
利益剰余金	△1,725,295	△1,701,198
自己株式	△18,000	△18,000
株主資本合計	46,031	70,128
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△720	△852
評価・換算差額等合計	△720	△852
純資産合計	45,310	69,275
負債純資産合計	336,967	276,007

(2) 四半期損益計算書  
第2四半期累計期間

(単位：千円)

	当第2四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高	96,321
売上原価	41,191
売上総利益	55,130
販売費及び一般管理費	94,176
営業損失(△)	△39,046
営業外収益	
受取利息	556
受取配当金	5
貸倒引当金戻入額	22,617
償却債権取立益	9,523
その他	5,031
営業外収益合計	37,734
営業外費用	
支払利息	2,209
支払手数料	440
営業外費用合計	2,649
経常損失(△)	△3,961
特別利益	
抱合せ株式消滅差益	29,278
特別利益合計	29,278
特別損失	
特別損失合計	—
税引前四半期純利益	25,317
法人税、住民税及び事業税	1,220
法人税等合計	1,220
四半期純利益	24,097

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	当第2四半期累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	
税引前四半期純利益	25,317
減価償却費	10,029
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△24,078
受取利息及び受取配当金	△561
支払利息	2,209
投資有価証券売却損益 (△は益)	△0
抱合せ株式消滅差損益 (△は益)	△29,278
売上債権の増減額 (△は増加)	11,548
たな卸資産の増減額 (△は増加)	2,198
仕入債務の増減額 (△は減少)	△691
前受金の増減額 (△は減少)	△8,550
その他	3,486
小計	△8,371
利息及び配当金の受取額	24
利息の支払額	△2,190
法人税等の支払額	△2,441
営業活動によるキャッシュ・フロー	△12,978
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	
貸付けによる支出	△17,000
有形固定資産の取得による支出	△780
無形固定資産の取得による支出	△8,496
投資有価証券の売却による収入	0
子会社株式の売却による収入	0
敷金の回収による収入	20,740
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,535
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	
社債の償還による支出	△64,800
リース債務の返済による支出	△637
株式の発行による支出	△23,152
財務活動によるキャッシュ・フロー	△88,589
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△107,103
現金及び現金同等物の期首残高	214,398
合併に伴う現金及び現金同等物の増加額	52,903
現金及び現金同等物の四半期末残高	160,197

(4) 継続企業の前提に関する注記

当第2四半期累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日）

当社は、当第2四半期累計期間において、四半期純利益が計上されたものの、継続的かつ安定的な利益計上に不確実性が認められることから、継続企業の前提に関する重要な疑義が生じさせるような状況が存在しております。

当該状況を解消すべく、今後における業績維持および収益確保に向け、アライアンスパートナーとの共同による主力製品のバージョンアップ開発とOEM供給に向けたカスタマイズ開発に努めてまいります。

また、昨今において注目が高まる「タブレット端末（iPad/Android）のビジネス利用・活用」に関する動向調査・分析を充実させると共に、同分野に向けた新製品開発プロジェクトの促進を図ります。さらに、より一層の経営合理化策を進め、経営資源の集約とコスト削減の継続的な実現に取り組んでまいります。

しかしながら、これらの対応策は実施途上にあり、景気の動向及び情報サービス産業市況にも影響されるため、現時点では継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められます。

なお、四半期財務諸表は、継続企業を前提として作成しており、継続企業の前提に関する重要な不確実性の影響を四半期財務諸表に反映しておりません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第2四半期累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日）

当第2四半期累計期間に、株式会社ディーシースクエアを吸収合併したことにより、利益剰余金が24,097千円増加しております。これは抱合せ株式消滅差益29,278千円の計上等によるものであります。

(6) 重要な後発事象

当第2四半期累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日）

該当事項はありません。

5. 補足情報

平成23年8月31日まで連結子会社でありました株式会社ディーシースクエアと平成23年9月30日で連結した場合の四半期連結損益計算書、四半期連結キャッシュ・フロー計算書は以下のとおりです。

(1) 四半期連結損益計算書

四半期連結損益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高	300,312	210,412
売上原価	166,237	102,148
売上総利益	134,074	108,264
販売費及び一般管理費	219,009	106,608
営業利益又は営業損失(△)	△84,934	1,656
営業外収益		
受取利息	10	556
受取配当金	—	5
還付消費税等	4,499	—
貸倒引当金戻入額	—	530
償却債権取立益	—	9,523
その他	253	14
営業外収益合計	4,763	10,630
営業外費用		
支払利息	4,907	2,209
支払手数料	18,683	440
株式交付費	24,152	—
その他	0	—
営業外費用合計	47,745	2,649
経常利益又は経常損失(△)	△127,915	9,637
特別利益		
子会社株式売却益	—	0
貸倒引当金戻入額	1,284	—
償却債権取立益	1,431	—
特別利益合計	2,715	0
特別損失		
過年度訂正に係る損失	21,869	—
減損損失	3,244	—
課徴金	1,500	—
特別損失合計	26,614	—
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△151,814	9,637
法人税、住民税及び事業税	1,455	1,340
法人税等合計	1,455	1,340
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△153,269	8,296
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△153,269	8,296

(2) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△151,814	9,637
減価償却費	46,813	12,674
減損損失	3,244	—
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△1,095	△1,992
受取利息及び受取配当金	△10	△561
支払利息	4,907	2,209
関係会社株式売却損益(△は益)	—	△0
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△0
売上債権の増減額(△は増加)	16,644	13,633
たな卸資産の増減額(△は増加)	△8,471	1,876
仕入債務の増減額(△は減少)	1,907	△1,882
前受金の増減額(△は減少)	△9,269	△8,550
その他	1,336	△2,113
小計	△95,808	24,930
利息及び配当金の受取額	10	24
利息の支払額	△4,234	△2,190
法人税等の支払額	△2,598	△2,731
営業活動によるキャッシュ・フロー	△102,629	20,033
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
貸付けによる支出	—	△17,000
有形固定資産の取得による支出	△205	△780
無形固定資産の取得による支出	△282	△8,496
投資有価証券の売却による収入	—	0
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による支出	—	△1,500
敷金の差入による支出	△186	—
敷金の回収による収入	—	20,740
投資活動によるキャッシュ・フロー	△673	△7,036
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入れによる収入	200,000	—
短期借入金の返済による支出	△139,075	—
長期借入金の返済による支出	△10,482	—
社債の償還による支出	△64,800	△64,800
リース債務の返済による支出	△573	△637
株式の発行による収入	123,025	—
株式の発行による支出	—	△23,152
財務活動によるキャッシュ・フロー	108,094	△88,589
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	4,790	△75,593
現金及び現金同等物の期首残高	36,010	235,790
現金及び現金同等物の四半期末残高	40,800	160,197